

つなぐ

2019 No.7

夏号

ご自由にお取りください

な つ の し り と り



特集

新一万円札の顔 渋沢栄一と宇和島の縁

インタビュー

星空観察指導員

田村 稔

C o n t e n t s



宇和島湾の朝焼け 撮影 / 北濱一男

- 01 エッセイ 「宇和島は何色ですか？」 渡辺 文子
- 02 インタビュー 国立大洲青少年交流の家 星空観察研修指導員 田村 稔
「夢は、宇宙から地球を眺めること！」
- 04 特集 新一万円札の顔 渋沢栄一と宇和島の縁
 - 06 「渋沢栄一雑話」 作家 宇神 幸男
 - 08 「伊達宗城と渋沢栄一」 伊達博物館 学芸員 上田 理沙
 - 09 「東道主人 山下亀三郎」 予土歴史文化研究会顧問 赤松 嘉進 監修
- 10 撮り歩きなんよ 「愛宕山 夏の二景」 北濱一男
- 11 2018 ミシュランプレート選定店 黒潮 海閣 KAIKO
- 12 宇和島市学習交流センター  PAFIO UWAJIMA
- 15 ツナグ昭和館 懐かしの建物と「いのじや」のKちゃん
—— 吉田町回想 —— 田部 司
- 16 ふるさとの  スポーツジム ゼロ・スタイル
- 17 緩和ケアと医療用麻薬 沖内科クリニック 副院長 沖 良隆
- 18 夏だ！ 猛暑だ!! ビールがうまい!!!
広島修道大学 教授 藤井 文子



表紙 / 「なつのしりと」 (答え合わせ)
作 / ありま三なこ

プロフィール
1987年生まれ、愛媛県宇和島市出身。
子供の頃から絵を描くことが好きで、大学の卒業制作でしかけ絵本を作り、それから絵本に興味を持つ。2016年第8回 be 絵本大賞受賞、絵本作家デビューを果たす。
現在は個展やイベントへの出品等で活動中。

つなぐ夏号 No.7
〒798-0041 宇和島市本町追手 2-8-21
0895-23-7000
年4回発行 (季刊誌)
配布先 / 宇和島信用金庫各支店ほか
発行 / 宇和島信用金庫
本誌掲載内容の無断転載を禁じます。

昨年、「宇和島南関東同窓会」が発足した。秋に開催された第1回総会には予想以上の117名が参加、東京・渋谷の会場は熱気に包まれた。その日、特に盛り上がったのは同期テーブルから地区別テーブルに席替えをしてからだ。横のつながりだけではなく、町内での上・下・ナメの関係がよみがえり、一気に「地元感」が広がった。さながら地区公民館のような雰囲気だ。ふと、昔、鶴島小学校区の「市民運動会」で地区ごとに色が決められていたことを思い出した。運動会のオオトリ、地区別対抗リレーは黄色の声援に赤い火花が散りそれはそれは白熱した。当時は榊形町が強く、その鉢巻の色は「黒」。いまでも「榊形町」と聞くといかにも強そうなその色が浮かび上がってくる。

東京の自宅に届いた宇和島市からの茶封筒。「宇和島クラブ」の会員（会費無料）になると市役所から折々にお知らせが届く。今回は「宇和島シティブランディング事業」がいよいよ始動したというお知らせだった。宇和島の未来を一緒に創り育てることを目指したこの事業、その大切な資料となるアンケートが同封されていた。丁寧に考えられた沢山の質問の中のひとつ「宇和島は何色ですか？」



「宇和島は何色ですか？」

渡辺 文子

数年前、ある企業が実施した「東京の色は？」のアンケートに6割の人が「灰色」と答えた。東京は地方出身者の集まりだ。私の会社には東京都出身者はひとりしかいない。同僚に「ふるさとって何色？」と尋ねてみた。北海道から長崎まで、白、金、紫、緑、青、赤とさまざまなかで面白かった。そんなカラフルな人たちが集まる東京が「灰色」かあ。ちょっと不思議な気持ちになった。

色から連想するものはさまざまだ。「色々（色々）」という言葉は、平安時代にさかのぼる。当時は、花や、木の葉や、紙や、糸など「色とりどり」なものを指し示す言葉だったが、室町時代後半から「さまざま」という使われ方に変化してきたという。宇和島の色を思い描くことは、宇和島を想うことに等しい。海、山、ミカン、真珠、ジャコ天、お城山、鯛、段々畑、商店街のアーケード、「さまざま」な宇和島の色が浮かんで消え、消えては浮かぶ。宇和島に帰ってきたと思う瞬間は予讃線の車窓から海が見えた時だ。帰省のたびに登るお城山も、かつては、その麓近くまで海が広がっていたという。アンケートには「青」と答えた。それが私が想う宇和島の色だ。他のひとは何色と答えただろう。

この5月、東京・新宿で小さな集まりがあった。冒頭の同窓会20代の若者たちが中心となって、この春上京してきた可愛い後輩たちの歓迎会を企画した。初めての試みだったが、なごやかでとても良い会だった。すでに働いている若者たちが、上京してきたホヤホヤの「新人」に、大学や仕事のことをアドバイスしている姿は何ともほほえましい。私たちは、宇和島が育ててくれたこの宝物たちに「このつながりを大切にしよう」として「ふるさとを想う気持ちを忘れずに」と伝えた。この若者たちにも「宇和島」と聞いて想い描く色がきつとあるはずだ。それを心の中にずっと大切に持ち続けてほしい。その色はきつと自分にとっての応援カラーになるだろう。



渡辺 文子

1960年 宇和島生まれ（旧姓 菊池）
1981年（株）リクルートに入社、マザーリング研究所などを経て、2004年より（株）編集工学研究所に勤務、現在に至る。年に数回は帰省し、必ずお城山に登る。

夢は、宇宙から地球を眺めること！

国立大洲青少年交流の家 研修指導員（星空観察） 〳 TAMURA MINORU 田村 稔

夏の夜空を彩る天の川。天の川と言えは七夕伝説を思い浮かべるが、星の魅力にとりつかれ、天体観測用ドームを自宅の屋上に作ってしまうほどの天文愛好家の田村稔さんにお話を伺った。

父が大阪の大手化学メーカーに勤めていたので、大阪で生まれ3歳から高校卒業までは兵庫県で育った。天体の魅力に引き込まれたきっかけは6歳の時、隣り町に完成した「明石市立天文科学館」で見たプラネタリウムの星空で、その日の事を絵日記に書いている。以降、足しげく科学館に通い星座の名前を覚えた。それに加え、熱心な理科の先生との出会いもあった、ますます星空にのめり込んでいった。

しかし、当時住んでいたのは阪神工業地帯の西の地域で、年を追うごとにスモッグがひどくなり、自宅では十分な観測ができなくなっていた。一方、夏休みに遊びに来ていた宇和島と由良半島は空気が綺麗で星が美しかったことを今でも思い出す。

ある日父から「昔から夢だった花屋を宇和島で開くから、お前が高校を卒業したら家族で宇和島に帰る」と伝えられる。大学受験をひかえたデリケートな時期に家族は移住でゴタゴタしていて勉強に集中できるはずもなく、国立大学の受験に失敗し、慣れない宇和島で浪人生活に入るが、始めたばかりの花屋は忙しく、勉強そっちのけで手伝いをやるしかなかった。

結局、九州の私大に進学したものの大学生活の大半は家業の手伝いに追わ

れた。それでも、せめて理科の教員になろうと、中学、高校の理科の教員免許を取得したが、自分と同じように家業を手伝っている姉や慣れない仕事に追われ、忙しく働く父母を見捨てて家を出ることはできなかった。

夢をあきらめ家業を手伝うことを決めたものの、宇和島での生活は想像以上に辛かった。

「友だちが一人もない宇和島で、あの時期、天体観測も出来なかったらダメになつていたかもしれないね・・・」仕事にも宇和島での生活にも慣れてきた1986（昭和61）年に、子どもの頃から楽しみにしていたハレー彗星がやってきた。観測用に口径7.5cmの望遠鏡を購入し、撮影にも成功した。その写真は、当時の愛媛新聞にも掲載された。

また、1995（平成7）年には皆既日食を観るために、インドにも行った。「当時、体調不良だったんですが、このチャンスを見逃したら一生拝めないと思って、皆既日食だけを観て帰るという弾丸ツアーに参加しました。そこで観た皆既日食は、まさに筆舌に尽くしがたいもので、一瞬、岡本太郎の太陽の塔が脳裏に浮かんだのを今でも覚えています。約60年の天体観測のキャリアのなかで最高の天体ショーでした」そして、約17年前に父が購入した中古住宅の屋上がフラットだったので、思い切つて天体観測用ドームを建て、口径30cmの望遠鏡を設置した。「民家の屋上に観測用のドームがある」というと、大概の人には驚かれるんで

※1) 約75年周期で地球に接近する短周期彗星。次回は2061年夏に出現すると考えられている。

すけど、今は結構安いですよ。それでも自宅にドームを持っているのは県下^{※2}に数人しかいませんけどね。普段は火球の観測のため屋上に魚眼レンズ付きのカメラを連写モードにしてセットして寝るんですが、一晩で数千枚にもなるので動画にして、何か写っていないかチェックします。普通、火球は数年に1個ですが最近は何年にも数個観測できます。火球が現れて、大分にいる仲間と同時に観測が成立すると軌道を調べる専門家に計算してもらい研究の資料になります」

また、10数年前から大洲青少年交流の家で星空観測の研修指導を引き受けている。参加団体からリクエストがあると仕事を終えてから出向いて準備をする。ほとんどの小学生が天体望遠鏡で星を見た経験がないので、月のクレーターや土星を見ると歓声を上げるといふ。

工業地帯の排煙で星が観測できなかった経験をもつ田村さんだが、宇和島の市街地に住んでいる人は、街明かり（光害）で天の川は見えないと思つている人が多いが実は市街地でも十分に楽しめるという。

「街灯を避けて暗いところを選べば肉眼で十分見えます。また、あまり知られていないのが国際宇宙ステーションです。日々通過する方向と時刻が違つて宇宙航空研究開発機構JAXA（ジャクサ）のホームページで確認が必要ですが、夕方の金星ほどの明るさなのですぐに分かりますよ。それから、8月13日には『ペルセウス座流星群』

※2) マイナス4等より明るい流星。大きいものは隕石。

が観測できるので、おすすめですよ」以前から大好きな天体観測の時間をつくるのに苦心していたが、ちょうど一年前、一緒に仕事をしていた義兄が亡くなり、更に時間が無くなつてしまつたが、今は、小学生の息子と自然科学教室に行くのが楽しみだ。最後に天体観測の魅力と今後について聞いた。「我々が観測できる範囲には地球のようない星は無いことに気づかせてくれます。それでも、どこかにあるかも知れない未知の星を探してみようと思わせてくれるところが魅力です。余裕が出来たら火球や小惑星や彗星の観測をしたいです。なにせ夜中の観察なので、仕事に余裕が出来ないとダメなんです。特に彗星は、自分の名前をつけられるのでいつかは見つけたいですね」

星や宇宙にはワクワクするようなロマンがある。なにかと騒がしい日常を忘れ、しばし天の川に心預けてみるのもいいかもしれない。



屋上の天体観測用ドーム



忙しくてめったに使えない自宅屋上の観測用ドームの中で



ヘールボップ彗星と宇和島の夜景（撮影：田村稔）



月と金星の接近（撮影：田村稔）



2001年宇和島で撮影した「しし座流星雨」（撮影：田村稔）

プロフィール／ 1953 年大阪生まれ 兵庫県立高砂高校卒業と父親の脱サラ U ターンで宇和島に移住。
 田村熱帯植物園（創業 47 年）経営 1 級園芸装飾技能士 国立大洲青少年交流の家 研修指導員 NPO 法人 東亜天文学会 会員
 アstroクラブ「トラベジウム」事務局（星仲間と宇和島周辺の小中学校で観望会の講師を務める）

特集
新一万円札の顔
渋沢栄一と宇和島の縁



「近代日本資本主義の父」と評され、新一万円札の顔となる渋沢栄一（以下…渋沢）だが、宇和島とは浅からぬ縁がある。

渋沢は、1840（天保11）年、現在の埼玉県深谷市の豪農の家に生まれた。幼い頃から父に学問の手ほどきを受け、「論語」などを学ぶ。

1861（文久2）年に江戸に出て海保漁村の門下生となり、北辰一刀流の千葉栄次郎の道場に入門した頃、「尊王攘夷」思想の影響を受ける。その後、栄一は従兄たちと高崎城を乗っ取り、横浜に居留する外国人を打ち払う計画をたてるが、従兄弟の尾高長七郎の懸命な説得により、やむなく中止し京都へ行く。

京都では、かねてより面識のあった一橋家用人、平岡田四郎から一橋家への仕官を勧められるが、尊王攘夷を唱えておきながら幕臣になることに大いに悩む。しかし、今はその道しかない、仕官の道を選ぶ。

仕官後は、同家の事業、財政の改革などに実力を発揮し、次々と要職を任される。そんな中、徳川慶喜の実弟で後の水戸藩主、徳川昭武に随行し、パリの万国博覧会の見学や欧州諸国の実情を見聞する機会を得、先進諸国の社会情勢に広く通ずることになる。

渡欧中に明治維新となり帰国した渋沢は、静岡に金融商社「商法会所」を設立するが、直後に伊達宗城が長官を務める大蔵省に招かれる。

1874（明治6）年に大蔵省を辞めた後、渋沢は我が国商工業の発展に力を尽くすことを決意し、一経済人として活動を始めた。その手始めとして、「第一国立銀行」を設立し、総監役に

- ※1) 江戸時代後期の儒学者。
※2) 天皇を敬い、外敵（外国の侵略）を撃退しようという思想。

- ※3) 大河ドラマ「西郷どん」では山田純大が演じ、一橋慶喜の身代わりで殺されたようになっているが、実際は水戸藩の尊王攘夷派によって暗殺された。
※4) 日本最古の銀行で、日本最初の株式会社。

就く（後に頭取を務める）。

その後、渋沢は、第一国立銀行を拠点に株式会社組織による企業の創設・育成に力を入れ、「道徳経済合一」を説き、みずほ銀行、東京証券取引所など、今も日本を代表する大企業を含む約500もの企業に関わった。また、約600の教育機関・社会公共事業の支援並びに民間外交に尽力したが、1931（昭和6）年、惜しまれつつ91歳の生涯に幕を閉じた。

- ※5) 企業の目的が利潤の追求にあるとしても、その根底には道徳が必要であり、国ないしは人類全体の繁栄に対して責任を持たなければならない。という考え。

参考史料
・雨夜譚 / 渋沢栄一自叙伝（抄） 日本図書センター刊
・フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

宇和島藩8代藩主 伊達宗城 1818~1892

高野長英をや村田蔵六を宇和島に招き軍制の近代化に力を入れ、一方で福井・松平春嶽、土佐・山内容堂、薩摩・島津斉彬とも交流を持ち「幕末の四賢侯」と謳われる。明治政府では、民部卿兼大蔵卿となって鉄道敷設のためイギリスからの借款取り付けや、欽差全権大臣として清の全権李鴻章との間で日清修好条規に調印している。

『伊達宗城肖像写真』（公財）宇和島伊達文化保存会蔵

穂積陳重 1855~1926

宇和島出身で日本初の法学博士の一人。東京帝国大学法学部長。英吉利法律学校（中央大学の前身）の創立者の一人。死後、宇和島で銅像の建立の話が持ち上がったが、「老生は銅像にて仰がるより万人の渡る橋となりたし」との穂積の言葉により改築中の本開橋を「穂積橋」と命名し、現在も残る。妻歌子は、渋沢栄一の長女。

『東京帝国大学 明治三十三年』（小川写真製版所）所収

山下亀三郎 1867~1944

宇和島出身で吉田三傑の一人。山下汽船（現・商船三井）・山下財閥の創業者。故郷吉田町に山下実科高等女学校（現：愛媛県立吉田高等学校）を母親の故郷三瓶町（現：西予市）に第二山下実科高等女学校（現：愛媛県立三瓶高等学校）を設立するなど、多くの地域貢献をしている

画像 / 山下眞一郎氏所蔵 愛媛県生涯学習センター提供

渋沢栄一と交流のあった宇和島の先人



宇和島市丸之内にある南予護国神社の本殿前にひっそりと佇む渋沢栄一奉納の狛（写真：左）
「男爵 渋沢栄一」と刻まれた狛犬の台座。その更に下に目をやると「大阪天満橋南詰 石匠 川島三平」と作者の銘も読み取れる（写真：右）



渋沢栄一雑話

平成27年度後期のNHK朝の連続テレビ小説「あさが来た」が面白かった。ヒロインの「白岡あさ」のモデルは広岡浅子。京都の豪商三井家に生まれ、大同生命、日本女子大学の創始者である。

浅子は数え17歳で、大坂の商家加島屋の広岡信五郎に嫁いだ。加島屋は鴻池と並ぶ豪商であるが、この頃、家業は傾いていた。そこであさは、大名貸しの借金を取り返そうと、宇奈山藩大坂屋敷を訪ねる。訪ねる

たびに門前払いされるが、足軽や門番が博打や酒盛りをしている小部屋に泊り込み、翌朝、小額ながら借金の一部を返してもらう。宇奈山藩、実は宇和島藩である。なお、加島屋は宇和島藩の紙販売指定業者であった。

渋沢栄一が「あさが来た」に登場した。

あさは銀行を創業するにあたって、「銀行の神様」の渋沢栄一に相談し、「いちばん大切なものは信用」と教えられる。商都大阪の恩人五代友厚をティーン・フジオカが演じ、異常なまでの人気を博した。それで、渋沢の出番が少なくなったのではないかと想像する。五代友厚の盟友土居通夫も登場しなかった。渋沢栄一を演じたのは三宅裕司。私の妻は銀座でたまたま三宅裕司をみかけ、「あんな助平な顔をした人は見たことがない」と述べた。渋沢栄一が助平だったかどうかは定かではない。なお、渋沢は浅子の女子大創設を支援している。

明治2年10月、静岡の徳川慶喜のもとにいた渋沢栄一を大蔵官吏に抜擢したのは大蔵卿伊達宗城である。渋沢栄一は浅子の実家の豪商三井家を勧奨して東京に第一国立銀行（現みづほ銀行）を設立し、大蔵省を辞して頭取となる。宗城は渋沢の第一国立銀行設立に協力し、家令西園寺公成をして華族連中に預金させた。宗城は栄一の恩人である。

慶応2年夏、英国艦隊が宇和島に来航。楠本イネの異母弟アレクサンダー・フォン・シーボルトが英国公使パークスの通訳として宇和島に来た。半年後に来宇したアーネスト・サトウは、砲兵隊長入江佐吉宅で一泊している。慶応3年1月、幕府の巴里万国博覧会派遣団に随行した栄一は、通訳のアレクサンダーから英語を学んでいる。

伊達宗城はアレクサンダーにヨーロッパの偽札防止策について調べさせている。我々がお札を便利に使っているのは宗城のおかげである。新五千円札の津田梅子も宇和島伊達家と関係がある。伊達家十代当主宗陳の継室孝子は紀州徳川家の最後の姫君で、津田梅子に洋学を学んだ才媛である。私としては樋口一葉が消えてしまふのが残念だ。明治元年9月22日、入江佐吉の同僚鈴木重樹の二男次郎13歳が、入江家の養子に迎えられた。入江家には数え5歳の長女と2歳の二女がいた。鈴木家は穂積と改姓し、

邑次郎改め穂積陳重は藩の貢進生として大学南校（現東京大学）で学び、明治9年、文部省の第2回留学生として英・独に遊学した。

明治14年6月に帰国、月給百円で東京大学法学部に奉職する。このとき、伊達宗城の意を受けた西園寺公成が渋沢家に穂積陳重との縁談を持ち込んだ。相手は渋沢栄一の長女歌子である。

栄一は良縁と喜び、歌子は母千代から縁談を聞かされた。写真が残っているが、千代は美形である。長女の歌子は、美人の千代から美男とはいえない栄一を引いた程度の容貌である。8月下旬、渋沢家の王子別荘のある飛鳥山の豊島川での舟遊びが見合っていた。歌子は朝から島田髻に結ってもらい、お化粧をし、千代が仕立てた着物と帯で盛装した。陳重は青いセルの背広姿だった。このとき歌子18歳、陳重26歳。

11月、陳重は入江家との養子縁組を解消。従二位様伊達宗城の意向とあつては入江佐吉に否やもないが、18歳の入江の長女はどんな思いだっただろう。陳重は寢覚めが悪かったのか、以後、何かと入江家を支援した。翌年明治15年4月25日に婚礼。媒酌人は西園寺公成が遠慮したので、宗城の意向で児島惟謙がつとめた。3ヶ月後、千代はコレラで急逝した。

歌子は結婚の翌年から日記を書き始める。



「穂積歌子日記」
(パフィオうわじま図書館蔵)



うがみゆきお
宇神 幸男

法学者穂積陳重は政界・官界でも活躍し、歌子は多忙な夫の動向を記録した。日記からは歌子の内助の功が窺えるが、日常生活も綴られ、陳重が大の歌舞伎好きであったことも知れる。大正15年4月8日、陳重は狭心症で病没。子爵渋沢栄一は「故穂積男爵を懷ぶ」を学士会月報に寄稿し、陳重が渋沢家の家法を作ってくれたことに感謝し、「故穂積は金は積まぬが書は積んだ」と結んでいる。

大和田建樹は安政4年生まれ、東京高等師範学校の教授になるが、次第に著述の仕事が増え、穂積陳重の「君の天稟は筆にある」の一言で文筆に専念した。安政5年生まれの須藤南翠は穂積陳重の従弟。毒婦小説で名を上げ、政治小説『新粧之佳人』で名声を確立。土居通夫の養嗣子剛吉郎（九代伊達宗徳の五男）に依頼され、土居通夫の伝記を執筆。病気で中絶し、樋口一葉の師半井桃水が書き継いだ。

中野逍遙は慶応2年生まれ、明治16年に上京、叔父の穂積重頼（陳重の兄、伊達家

家扶^{つなえ}の屋敷（本所小泉町の伊達宗徳邸内）に止宿し、伊達宗城に仕える親戚の宇都宮綱条宅から東京大学漢文科に通った。漢詩人・漢学者として将来を期待されたが、急性肺炎により27歳で急逝。穂積邸で通夜が営まれ、出棺された。

渋沢一族からは芸術家も生まれている。フランス文学者・評論家・小説家の澁澤龍彦^{とよひこ}もその一人。赤ん坊の頃、栄一翁の膝に抱かれ、小便を漏らしたという。私は高校生^{こうこうせい}のとき、澁澤龍彦にファンレターを送り、便箋三枚の返事をもらった。神田の古書店に売れば、数十万円になるというが、なくしてしまった。

作曲家・指揮者の尾高尚忠^{おたかひさただ}の母は渋沢栄一の三女。尚忠の二男忠明^{ただあき}は指揮者。私は二度、尾高忠明の実演を聴いたことがある。尾高は世界的演奏家を数多く輩出する桐朋学園^{とうほうがくえん}の出身。桐朋学園の創始者は山下亀三郎である。

東京メトロ南北線西ヶ原駅下車、右へ歩けば有名な旧古河庭園。左に歩くと渋沢史料館があり、飛鳥山博物館と紙の博物館が隣接する。いずれも一見の価値がある。



渋沢千代
穂積歌子『はゝその落葉』
（東京印刷）所収



穂積陳重
『東京帝國大學 明治三十三年』
（小川写真製版所）所収



穂積歌子
蘆谷蘆村著『穂積歌子』
（禾恵会）所収



穂積家の家族写真。撮影年は不明だが中央の髭の男性が陳重、左端が妻歌子、前列が4男3女と思われる。（渋沢史料館蔵）

- ※1) 宇和島出身の実業家、衆議院議員、大阪商業会議所の七代会頭。在職中、1903（明治36）年の第5回内国勸業博覧会を誘致し、成功に導き、その跡地にパリのエッフェル塔を真似た通天閣を建設する。藤沢南岳によって命名された通天閣の「通」の字は、彼の名前から取ったと言われる。大阪商工会議所前には「大阪財界中興の祖」として初代会頭の五代友厚、10代会頭の稲畑勝太郎とともに土居の銅像が設置されている。
- ※2) 明治時代以降の日本において、皇族や華族の家で、家の事務や会計を管理したり、他の雇い人を監督した人。執事。
- ※3) 各藩からの推薦を受けて大学南校（のち東京大学、東京帝国大学、現東京大学）に入学した生徒のこと。
- ※4) 宇和島出身の司法官、政治家。大審院長に就任した1891（明治24）年に訪日中のロシア皇太子が警備の巡査に襲撃され負傷する大津事件の際には大審院長として司法権の政治部門からの独立を守り抜き「護法の神様」と高く評価された。
- ※5) 宇和島出身の詩人、作詞家、国文学者。「鉄道唱歌」「故郷の空」「青葉の笛」などの作詞者としても知られる。
- ※6) 生まれつきの才能。
- ※7) 宇和島出身の漢詩人。東京大学漢文科の同窓に夏目漱石、正岡子規らがいた。同科第一回の卒業生となり研究科に残ったが、同年秋、急性肺炎で病没。享年28。制約の多い漢詩に恋愛感情を自由奔放に歌いこむ詩風は、島崎藤村、吉井勇らにも影響を与えている。

宇神 幸男 プロフィール

作家・音楽評論家。小説は『水のゆくえ』（角川書店）『ヴァルハラ城の悪魔』（講談社）など。

近年は『宇和島藩』『伊予吉田藩』『幕末の女医楠本イネ』（現代書館）などの歴史書がある。本名 / 神應幸男

伊達宗城と渋沢栄一

新二万円札の顔

新元号がはじまる直前、日本の紙幣が刷新されるといふニュースが流れた。その肖像に採用された一人、渋沢栄一。お札の顔に選ばれるぐらいやけん、すごい人なんやろなあ。」

今は便利な時代。手のひらにおさまる電子機器ひとつで、すぐに膨大な情報が手に入る。日本の近代資本主義の父と称される渋沢栄一。ヨーロッパで学んだ経験をかき、大蔵省に入省した。大蔵省入りのきっかけをつくったのは、宇和島伊達家八代伊達宗城である。宗城はこの時、民部卿兼大蔵卿を勤めていた。いわば上司と部下である。各所属を退任した後も、栄一は伊達家の会計係を担うなど、両家の関係は続いた。

渋沢栄一と伊達宗城、両者の功績は瞠目に値するところであるが、ここでは彼らがそれぞれの立場で臨んだ明治12（1879）年の記録を御紹介したい。キーワードは「おもてなし」である。

おもてなし

伊達宗城は、明治期の「おもてなし」の立役者である。幕末の四賢侯の一人として知られる宗城。明治維新後は、外国官知事、大蔵卿などを歴任・兼任し、外国皇族の接遇などにも従事した。明治新政府に徴用された宗城は、日本初（！）の海外賓客の「おもてなし」役を務めている。明治2（1869）年、イギリス皇子エディンバラ公の来日にあたり、領客使としておもてなし役を請け負った。その後も各国賓の接伴に携わった。

初のおもてなしから10年後、明治12（1879）年、アメリカ元大統領ユリシーズ・グラントが、世界周遊の途中、日本へ立ち寄る。最初の寄港地・長崎で、伊達宗城は明治天皇の名代（代理）として、一行を出迎えた。その後、東京、横浜、日光、鬼怒川、箱根などを訪問するが、約2ヶ月に亘る一行の日本滞在にあたり、宗城は接伴掛として日程調整など諸準備をこなし、行動をともにした。接待を大変喜んだグラント将軍は、帰国後、宗城宛の礼状とともに特注のダイヤモンドの指輪を贈っている。

「黄色な塊」

おもてなしには実業家たちも尽力した。渋沢栄一は、東京接待委員総代（リーダー）

の一人としてグラント将軍の歓迎会を開催し、飛鳥山の自宅（現・旧渋沢庭園）にも招いている。なぜ一実業家の個人宅かという、会議で「個人の家に招待するのが西洋式のもてなし」との案が出たことから、渋沢に白羽の矢が立ったという。グラント一行が渋沢邸を訪れたのは、わずか二日後である。

この時の様子を、栄一の長女・歌子（後、穂積陳重に嫁ぐ）が回想した記述がある。8月5日、渋沢は自邸にグラント一行を招き、西洋料理による午餐会を開いた。（料理は上野の精養軒が出張して調整）料理の終わり頃、「黄色な塊」が出た。歌子は、一匙味わうと「世の中にこれ程おいしいものも



「明治十二年七月二十三日日光山満願寺境内ニ於テ」（グラント一行は、明治12年7月19～28日まで日光に滞在した）
（公財）宇和島伊達文化保存会蔵



うえだ りさ
上田 理沙
宇和島市立
伊達博物館 学芸員

あるのかと感心」したという。これは、現在も私たちの心を虜にするアイスクリームである。同日は、伊達宗城も同席している。この時ばかりは「黄色な塊」を味わい、宗城、栄一ともに束の間の夏のひとときを楽しんだのではないだろうか。

当時珍しかった西洋式の接待について渋沢は、「日本の国情が西洋諸国に劣らないと云うことを示そうとした」と語った。元米国大統領の来日にあたり、日本という国を背負い、関係者はプライドをかけて「おもてなし」をしたのである。

人の力が「つなぐ」もの

400年以上という長い年月の中には、戦災・自然災害もあった。宇和島伊達家伝来品はこれらを乗り越え、今日まで散逸することなく保存し続けている。全国的にも希有な伝存の背景には、歴代藩主の力リスマ性に加え、関係者の堅実な保存管理と、渋沢栄一ら明治期以降に活躍した実業家たちの支えがあった。つなぐ影には、いつも人の力がある。

主要参考文献・資料…渋沢青淵記念財団竜門社編
渋沢栄一伝記資料刊行会刊『渋沢栄一伝記資料』第
二十五巻／（公財）宇和島伊達文化保存会蔵 稿本
『グラント御接伴事件』

東道主人

山下亀三郎

※「東道主人」とは、客の世話や案内をすること。また、その人。

監修…予土歴史文化研究会顧問 赤松嘉進

明治、大正、昭和の激動の時代を海運王と評され生き抜いた、宇和島市吉田町喜佐方出身の山下亀三郎（以後…亀三郎）も、浪沢栄一（以後…浪沢）との縁は深い。口述筆記された、亀三郎の自伝『沈みつ浮きつ』の中にも「浪沢子爵を偲ぶ」と題して数ページを割き、浪沢とのエピソードが綴られている。

浪沢栄一との出会い

海運業に進出し順調に事業を拡大していた亀三郎は、明治38（1905）年の冬に第一銀行の支店長代理杉田氏の紹介で初めて浪沢と面会している。話の内容は、当時横浜市長をしていた元第一銀行横浜支店長の市原盛宏を同行取締役朝鮮総本店詰にしたが、市原が北海道の山林に関係している、その始末をしないと市原を第一銀行に迎えることが出来ない、その始末を頼めなにか、というものだった。

その時の様子を自伝でこう語っている。「その際における浪沢さんのお言葉は、実に物腰が丁寧で礼儀正しく、嚙んで含めるような話し方で一言一句身にしみるようであった」こうして、北海道雄武の山林を経営していた天塩木材株式会社を買収し、新たに大倉喜八郎等と資本金百五十万円の小山樽木材株式会社を設立することになる。

※1）わずか3年で倒産し、本業である海運事業も立ち行かなくなり15年間住み慣れた横浜を引き上げることになる。併せて明治42年には第2喜佐方丸が沈没し乗組員全員が殉職するという事故も発生し、亀三郎にとって最も苦難の時期といえる。

四国初上陸を案内

「浪沢子爵を偲ぶ」の中で、「一番の感慨の念に堪えず」と語っているのが、大正4（1915）年の第一銀行広島支店の開業に際し、頭取だった浪沢が広島入りすることになり、それを知った亀三郎は、浪沢の私邸を訪ね「広島へのお越しにあわせて是非、我が故郷にお越し頂きたい」と懇願し、実現した浪沢の四国初上陸（愛媛入り）だ。自伝には、「そつして東京へ出発からお供をして、神戸の西常盤にご一泊願ひ、回遊船紅葉丸を借入れて松山にお供をし、松山では道後の鮎屋にお泊りを願ったが、松山市民は大騒ぎの歓迎ぶり、夜は公会堂において大歓迎会を開き、昼は松山城の天守閣において官民の主だった人々による歓迎会が催された。その席上で、農工銀行の頭取が浪沢先生のお徳を、ある高貴の方と比べて述べるのを静かに聞いておられたところ、突然立ち上がって、『口今のお話の中の、ある高貴のお方に関するところだけは、恐懼に堪えないから取り消されたい』と述べられ、このお言葉で、皆騒然としたことがあった。松山で滞在中の二日は、師範学校、中学校、高等学校、女学校に至るまで、すべての学校からの講演依頼に対して全てお受けになって、どの学校も校庭でお話になったが、いちいち『私は浪沢栄

※2）非常におそれかしてまこと。

一でございしまするが…』と言って、揉み手で冒頭のあいさつをされ、物腰が丁寧で礼儀正しいお態度に、聴衆は皆、恐縮し襟を正していた」と記している。

一方、浪沢の日記によると、四国へ旅立つ1週間前に、穂積陳重、歌子とそれぞれ面会している。出発日の9月29日の項には「山下亀三郎氏ハ松山行ノ東道主人トシテ同行セラル」とあり、午後9時に神戸に到着している。翌日、福山から松山入りするが荒天だったようで、「瀬戸内ナレトモ風強くシテ船動揺ス、四方ノ風景雨中ナカラ二絶勝ナリ」と、初めて見る瀬戸内海に感激した様子がうかがえる。

その他エピソード

《扶桑海上保険（現：住友海上火災保険）》
亀三郎が大正6（1917）年に設立した扶桑海上保険株式会社については、自伝の中で「扶桑海上保険会社を興した時は、全く浪沢子爵のご尽力によるもので、平素、新会社の設立にあたり、発起人などになられたことのないのに、未成熟な私の為に発起人となられ、色々ご配慮頂いたのであるが、それによって今日隆々たる扶桑海上保険会社が厳存している次第である」と語っている。

※3）客の世話や案内をすること。また、その人。

※4）浦賀船渠（後の住友重機械工業浦賀造船所）
大正6年初め、浦賀船渠（資本金80万円）の大株主であった浪沢の依頼を受け、浪沢系所有の同社株式約5千3百株（約34%）を全株肩代わりし筆頭株主になり、同9年から11年まで亀三郎が社長に就任している。



県立吉田高校には、浪沢栄一の書「優美貞淑（右）と穂積陳重の短歌が刻まれた石碑（左）が並ぶ

※4）2003年に閉鎖されたが、浦賀ドックは世界で4か所しか現存していないレンガ積みドライドックの内のひとつ

《参考文献》「沈みつ浮きつ」山下亀三郎
山下亀三郎「沈みつ浮きつ」の生涯 鎌倉啓三著
浪沢栄一伝記資料 別巻第二 日記（二）他
《協力》 赤松嘉進 山下重蔵 愛媛県立吉田高等学校

撮り歩きなんよ

アマチュアカメラマン北濱一男が撮りためた南予の風景



「愛宕山 夏の二景」

宇和島の東にある宇和津彦神社の裏に愛宕公園があります。桜やツツジが植えられている登山道を6分ほど上ると、小さな公園があります。

眼下には、お城山を取り囲むように宇和島の町が見え、宇和島湾を行き交う船と九島が見えます。

宇和島城は、町の真ん中にある標高74mの山の上に建てられていて、天守は現存する12天守のひとつで、破風が多く美しい城です。そのお城より少し高い愛宕山展望台からの眺めは素晴らしく、とくに空が焼けると宇和島湾が真っ赤に染まり、気象条件が良ければ遠く九州の由布岳を望むことができます。

また、愛宕山展望台は、「うわじま牛鬼祭り」の打ち上げ花火の時に、お城と町を入れて撮影できるポイントでもあります。みなさんも愛宕山から10万石の夕景と夜景を楽しんでみてはいかがでしょうか。

愛宕公園の隣には、国内外から旅行者がやって来る「うわじまユースホテル」があります。



北濱 一男 アマチュアカメラマン

1945年生まれ 宇和島市在住 学生時代からカメラをはじめるが、本格的な写真歴は約20年。
現在は、奈良県明日香の写真家 上山 好庸氏に師事し毎月奈良へ通う。
撮り歩きなんよ（ブログ）<http://uwatu.blog135.fc2.com/>

ミシュランガイド 2018
広島版・愛媛版
ミシュランプレート選定店

黒潮海閣 くろしおかいこう



黒潮海閣名物 カツオ丼 980円(税別)

MICHELIN



店舗外観



カウンターにある鉄板焼きコーナー



店内

愛媛県南宇和郡愛南町蓮乗寺 57-2

TEL.0895-72-6091

営業時間／ 11:00～14:00 17:00～22:00 (L.O.20:30)

定休日／水曜日

ホームページ／ <http://kuroshiokaikou.com/>



当店がミシュランガイドに掲載されたことを店主、従業員共々大変うれしく驚きをもって受け止めています。ミシュランガイドを見て、ご来店いただいたお客様、地元でご愛顧頂いているお客様が「来てよかった」と思っていたできるように益々努力していこうと、気持ちを新たに料理、接客に取り組んでいます。

当店は、南予の郷土料理、愛南のカツオ、全国最高ランクの黒毛和牛など多彩な料理でお客様をおもてなしいたします。価格帯も1000円～2000円の定食、3000円からの会席料理、4500円からの鉄板焼コースなど、普段の食事から接待、お祝いや法要など様々なシチュエーションでご利用いただけます。皆様のご来店お待ちしております。

店主 宇佐護二

※ミシュランプレート選定店とは … 調査員オススメ店



宇和島市学習交流センター パフィオうわじま PAFIO UWAJIMA

4月にオープンした宇和島市学習交流センター「パフィオうわじま」は、図書館、子育て支援、生涯学習という3つの機能を併せ持った、市民の新しい活動拠点だ。くつろぎの休憩スペースも併設しており、気軽に立ち寄れる場所となっている。また、市の指定避難所、津波避難ビルにも指定されている。

公募で選ばれた愛称の「パフィオうわじま」の「パフィオ」は、宇和島市の特産品である「パール(真珠)」、「フィッシュ(魚)」、「オレンジ(みかん)」の頭文字をとって名付けられたものだ。

1F

生涯学習センター

開館時間 9:00~22:00 (休館日 12/29 ~ 1/3)

- ホール
- ホワイエ (展示場としても使用可)
- 多目的室
- 音楽・演劇練習場
- 自由工房 (流し付き)
- 休憩スペース (飲食可)



ホール

ホールの緞帳は、宇和島市在住の現代アート作家大竹伸朗氏が原画制作。可動式椅子を使用すれば289名の収容が可能。

駐車場

入庫から30分は無料(施設利用者には減免がある)
利用台数: 74台 駐輪場 260台



センサー付ゲート

図書館で貸出しの処理をしないまま、本を持ち出すと出入り口ゲートで感知し、警告が発せられる仕組みになっている。



休憩スペース

自販機コーナーもあり、ソファに座って図書館の本を自由に読むことができる。



ホワイエ

展示スペースとしても使用できるほか、ホール使用時はエントランスになる。



パフィオ オリジナル缶バッジ「ここでもしか買えません」



緞帳完成を記念して販売されている
オリジナル缶バッジ 2種 各 200円
(うち100円は豪雨災害復興支援金に寄付)



4F

子育て世代活動支援センター

開館時間 9:00～19:00 (休館日 12/29～1/3)

- 屋外遊戯場
- 屋外テラス (手洗場、足洗場を備えたテラス)
- 集会室 (飲食可。昼食等に利用できる)
- 多目的室 (イベント等も行う多目的スペース)
- 幼児室



屋外遊戯場

人工芝が敷き詰められ自由に利用することができる屋外スペース。

幼児室

ボールプールや滑り台などの遊具があり、貸出のおもちゃで遊ぶことができる。



2F-3F

中央図書館

開館時間 9:00～19:00

(休館日：毎月末 12/29～1/3 ほか)

- レファレンスコーナー
(調べものや、パソコンで検索ができる)
- 自習室・地域資料コーナー
- お話室・でん (毎週土曜日 14:00～お話し会開催)
- ねころびコーナー (寝転んで読書ができる)

読書記録帳

借りた本の履歴を銀行の通帳の様に記帳することができる。



高校3年生までは無料。
それ以外は200円で発行してもらえる。

レファレンスコーナー

パソコンでインターネット検索や調べものができるスペース。



自動貸し出し機

館内には自動貸し出し機や蔵書検索機が完備されている。



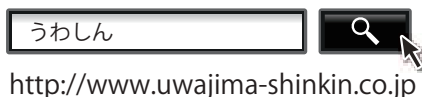
図書館

図書館の中央部が吹き抜けになっていて、解放感がある。2階は一般図書、3階は児童図書のコーナーになっている。

●「つなぐ」のバックナンバーが ホームページでご覧いただけます！



「つなぐ」を、もう一度読んでみたいとの声にお応えして、宇和島信用金庫のホームページで「つなぐ」のバックナンバーの閲覧ができるようになりました。



● 30 回記念 **ガイヤカーニバル**

特別ゲスト (ステージイベント)

登美丘高校ダンス部 OG・アカネキカク

YouTube 再生回数は7600 万回以上、2017 年日本だけに留まらず世界からも注目され、様々な音楽フェスや紅白歌合戦、レコード大賞にも出演。



うわじまガイヤカーニバルは30回目の節目を迎え、宇和島の夏に無くてはならないイベントに成長しました。そんな私たちは、宇和島地域に寄り添い、1日も早い復旧・復興の手助けとなるよう、「第30回うわじまガイヤカーニバル」を盛大開催し、宇和島を発信します！

宇和島青年会議所

●『宇和島伊達家の女性たち』宇神幸男さんの新著刊行！

このほど最新作『宇和島伊達家の女性たち』（現代書館）が発売された。

宇神さんの伊達家に関する著書（編著含む）には、

シリーズ藩物語『宇和島藩』（現代書館 2011 年）

シリーズ藩物語『伊予吉田藩』（現代書館 2013 年）

絵本『伊達秀宗公物語—政宗との親子の絆』（宇和島信用金庫 2015 年）

絵本『伊達宗紀公物語—天が赦した長寿大名』（宇和島信用金庫 2016 年）

絵本『伊達宗利の娘豊姫物語—一家と故郷をつなぐ「あんず」の縁』（宇和島信用金庫 2017 年）

評伝『幕末の女医楠本イネ—シーボルトの娘と家族の肖像』（現代書館 2018 年）

漫画『幕末の美少女高子—宇和島の日々』（高子プロジェクト宇和島 2018 年）

読者
プレゼント
先着 2 名様

【応募方法】ハガキに住所、氏名、年齢、性別、ご連絡先お電話番号と本誌の感想文をご記入の上、下記までご郵送ください。

【送付先】〒798-0041

宇和島市本町追手 2-8-21

宇和島信用金庫 業務推進部内

つなぐ編集係 宛て

【締切り】 2019 年 7 月 20 日

以上の 7 冊がある。いずれも好評だが、新著の内容について著者にお伺いした。

「主として宇和島伊達家の歴代藩主夫人・側室・奥女中を紹介し、史料に乏しい吉田伊達家についても言及しました。また、明治以降、華族となった伊達家の女性たちも紹介しています。大名家は男性社会であり、女性に関する記録は少ないのですが、八代藩主伊達宗城は筆まめ・記録魔で、その日記や備忘録に出てくるさまざまな女性には興味が尽きません。

読みやすさに配慮し、多数の図版・写真も収録しました。初代秀宗の生母新造の方、正室亀姫、真田家に嫁いだ豊姫、宗城夫人猶姫、宗徳夫人佳姫、龍馬の恋人千葉佐那、宇和島で開業した女医楠本イネ、大正三美人柳原白蓮などのほか、水戸黄門、西郷隆盛、江藤新平、土居通夫、渋沢栄一、穂積陳重、中野逍遙、末広鉄腸、三島由紀夫なども登場します。

カバーを、市内在住の佐藤伊吹さんに描いてもらった「佳姫様婚礼行列図」が飾り、これまでの本の中で最も美しく、私にとって宝物のような本になりました。なお、磯田道史さんの過分な推薦文を頂戴しました。多くの人に読んでいただければ幸いです」

ある地域の日本女性の生活史を、これほど精密に描いた史書はない。日本だけでなく、世界の人々に読んでもらいたい。
—— 磯田道史



四六判並製 192 頁 定価 1600 円＋税
全国書店・ネット通販でお求めいただけます。



いのじや太田書店 昭和 35(1960) 年頃 写真提供：石崎 勝氏

吉田藩の陣屋町として栄えた吉田町は、横堀川(立間川)を挟んで町人町が本町、裡町と「町」の字が当てられ、御家中(武家町)には桜丁のように「丁」という字が使われている。

その旧武家町だった桜丁角に、大正の初期から平成10年代までの百有余年もの長きにわたり、ひととき目を引く豪壮な構えの和洋折衷建築が建っていた。長い歴史と文化の町——吉田町を代表するシンボルの存在だった。藩政

時代、この一画から北側にかけては横堀番所や撃剣場、藩校・時観堂が並立していた。

昭和35(1960)年頃と推定されるこの写真には、正面入口の上に「パイロット万年筆インキ」、左の側方に「書籍雑誌文房具 太田書店」の横書き看板が並んでいる。1階右端には当時の典型的なボックス(箱)型たばこ売場があり、書籍の他に画材を扱っていた店らしく、ウインドーの中にデッサンで使う石膏像が目にとまる。

正面の太田書店と看板のかかっているところはベランダになっていて、祭の際には牛鬼などを見る特等席になったとのこと。2階は宴会のできるほどの見事な10畳以上の太田書店の建物に20年近く前に取り壊された姿を消したのには至極残念だが、書店そのものは通りを隔てた向か

い並びに移店、装いも新たに「株」のじや」として健在なのは嬉しい限り。旧店舗跡地は宇和島信用金庫吉田支店の駐車場になっている。

平成6(1994)年、テレビのロケで信金吉田支店がドラマの重要な舞台になったが、その際左隣の太田書店正面屋上の三角破風の部分に特徴ある「S」の文字の模様がハッキリ写し出されていた。

「太田書店」は、昭和10(1935)年頃に芝家から譲り受けて明治25(1892)年生まれの太田音吉が「太田書店」を創業。音吉は、読むのも書くのも好きで、与謝野晶子とも交流のあった文学青年であり、『吉田新報』という地方新聞を発行した人物として知られている。

太田書店というよりは「いのじや」の屋号が有名だが、それはもともと横堀川対岸の柳橋角にあった一杯飲み屋の「いのじや」が起り、で、「イロハ」の字のイの一番という意味で「いのじや」にしたのではないかと、とは同町の渡辺正三さん(87歳東小路)の談話。

二代目が「溪ちゃん」の愛称で親しまれた太田溪二さんで、吉村昭や須之内徹などの作家や、畦地梅太郎、高島功三輪田俊輔、菊沢尋吉など芸術家と多彩な人脈があり、戦後吉田の「かごう会」、宇和島の「シコロ」など南予美術界に貢献した。私と溪ちゃんとの出会い、昭和60(1985)年5月、高島華育生誕百年の展覧会を開催した折に竹久夢二の美人画を借用したときで、それを契機に大変親しくさせて頂いた。平成15(2003)年12月、惜しくも72歳で



【現在の様子】太田書店跡は宇和島信用金庫吉田支店の駐車場になっている。

※1) 火曜サスペンス劇場『伊予夢芝居殺人事件』平成6(1994)年(南海放送)吉田町内でロケ。片平なぎさ、菅原文太出演。当時、信金吉田支店勤務で現在もお勤めの山本純子さん(旧姓清家：同町立間)によると、シャッターを降ろした終業後再び店を開けて店内撮影が行なわれた。

※2) 昭和初期には芝勤ビルとよばれていたが、その「芝」の「S」からきている。明治40(1907)年、魚棚の三引高月(みつびき たかつき)家の酒造蔵を買って創業したのが芝勤兵衛酒造店で、清酒や焼酎「豊臣」を酒造販売していた。「芝勤ビル」は同店が大正期に桜丁に建造した新店舗。

※3) 藩政時代には「三間口番所」があった場所で、最近住民有志によりここから三間町へ抜ける十本松(じゅっぱんまつ)峠が整備され、その案内板がある。

逝去された。

なお、本題に「いのじやのKちゃん」を入れたのは、敬愛する吉田ゆかりの画家高島功(1903~1986)が描いた『Kちゃん』という作品に触発されたからであり、「Kちゃん」とした方が、独特の風貌とニコツとした笑顔で応えてくれた才人の姿を伝えるのに適していると思ったからである。



田部 司 たなべ つかさ

プロフィール 昭和 25 (1950) 年生まれ 宇和島市在住 日本眼鏡技術者協会会員 シネマニア宇和島タナベ昭和館主宰 (ブログ公開中 <http://www.uwajima.com/tanabe/syowa/syowa.html>)。

共著に「目で見る 宇和島・北宇和・南宇和の100年」(郷土出版社 2003 年)

「保存版 宇和島・北宇和・南宇和の今昔」(同 2010 年) など。

文 / 田部 司



施術の様子



ジム内の様子



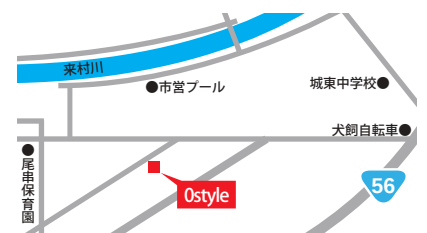
ジム外観

宇和島市長堀 1-5-11 **TEL.0895-49-2702**

営業時間／平日：月～金 9：00～21：00／土・日：9：00～16：00

定休日／第1・3日曜日、祝日（夏季・冬季休業、メンテナンスによる不定休あり）

駐車場／30台 <https://gym-0style.com/>



代表 濱田 直洋さん

Ostyle(ゼロスタイル)は、2017年4月11日にオープンしたスポーツジム・整骨院・鍼灸院の包括的施設です。大学進学から約20年、東京でトレーニングや身体の勉強をしてきました。プロ野球選手のトレーナーや各種スポーツ選手の指導なども経験し、知識・経験量には自信があります。

今年から、愛媛マンダリンパイレーツのコンディショニングアドバイザーにも就任、他スポーツ選手にも県内外からご利用頂いています。当施設の整骨院・鍼灸院は、どなたでもご利用頂けます。スポーツをしている子どもや学生のケア、トレーニングなどのアドバイスも行っていますので、ぜひご相談下さい。

スポーツジムでは「トレーニングを日常に」を合言葉に、地域の皆さまの健康や障害予防、身体づくりやリフレッシュなど寄り添ったアプローチを心がけています。ヨガ・ピラティス・エアロビクス・ステップなどのスタジオプログラムも充実しており、当施設ならではの内容となっています。身体を動かすことを通じて、いろいろな世代の方々が集い、コミュニティの和が広がればいいなと願っております。

地域の為に、地域と共に、皆さまに寄り添いながら成長できればと、日々努めています。末永く宜しくお願いいたします。

緩和ケアと医療用麻薬

現在、日本人の平均寿命は84歳と世界でもトップレベルです。しかしながら人としての死は必ず訪れます。そして日本人の死因で一番多いのが、がんです。年間約100万人の方が、がんと診断され、38万人の方が、がんで亡くなられています。これは全死亡者数の約1/3です。

がんは患者さんに肉体的苦痛だけでなく、精神的、社会的な苦悩をもたらす、そしてその影響はご家族にも及びます。そのため、がんを抱える患者さんやその家族一人ひとりの身体や心などの様々なつらさをやわらげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていたために緩和ケアが行われます。痛みは、がん患者さんにしばしばみられる症状であり、苦痛をもたらします。しかし、がんに伴う体の痛みのほとんどは、鎮痛薬を適切に使うことでおさえることができます。

がん疼痛治療の目的は、痛みのない日常生活です。そのためには、夜

※ずきずきとうずくように痛むこと。その痛み。

間の睡眠の確保、安静時の疼痛の消失、動作に伴う疼痛の消失などの生活に沿った鎮痛効果を目指します。一般的な鎮痛剤では不十分なことが多く、その場合の痛みのコントロールに欠かせないのが、オピオイドと言われる医療用麻薬製剤です。医療用麻薬を適切に使えば、多くの痛みを抑えることができます。

しかしながら各国の医療用麻薬の消費量と比較して、日本の消費量は非常に少なく、日本では痛みを我慢している患者さんが多いのではないかと推測されています。

医療用麻薬は、痛みの治療を目的に適切に使用された場合、依存症状が生じることはほとんどないことがわかっています。適切に使用された医療用麻薬が寿命を縮めないことは多くの報告で確認されており、痛みが取れた人は痛みが続いた人に比べて生存期間が長いとの報告もあります。もちろん、副作用はあります。主な副作用は便秘、吐き気、眠気な

どです。これらの副作用はある程度予測できるものです。その対処法は確立されており、十分に対応できるようになっています。

また、医療用麻薬の種類も増えたことから、一人ひとりの痛みに応じた薬を使用できるようになっています。ゆっくりと長く効く薬と、突発的な痛みに対する頓服薬を組み合わせ、量を調節しながら使用します。内服が困難な場合には、貼り薬、座薬、持続皮下投与などの方法を組み合わせることもあります。痛みのつらさは、患者さん本人にしか分かりません。そのため痛みが「いつから」「どこが」「どのようなくに」「どんなふうに」「どのくらい」痛むのかなど、具体的に伝えていただくことが、より適切な緩和治療に繋がります。

つらい闘病生活ですが、痛みから開放された時には穏やかな日常生活が垣間見ることがあります。そんな時間を過ごしていただくと



沖内科クリニック
副院長 沖 良隆

に緩和ケアと医療用麻薬は必要です。緩和ケアに関連する治療の多くは、訪問診療、訪問看護、各種介護サービスを利用することにより、自宅でも行うことができます。がん診療連携拠点病院の緩和ケア外来等にご相談下さい。



夏だ！

猛暑だ！！ビールがうまい！！

2018年 No.3 夏号では5大栄養素の重要性について話しましたが、5大栄養素にはない食品で多くの人が日常的に食べているものがあります。何でしょうか？（1分間考えてみてください）・・・このコラムでは「考える」こともキーワードにしています。はい。

正解はお菓子とお酒、いわゆる嗜好品です。この2つは一生口にしなくても健康を害することはありません。しかし、食の要素は栄養素の摂取のみならず、「楽しみ」や「コミュニケーション」「食文化」も重要ですからお菓子やお酒もその役割を担っているといえますね。

この私もお酒と仲良くしています。夕食には、その日のおかずに合わせてお酒を用意するのが大人のたしなみだと思っています。しかし、管理栄養士ですから考えながら飲んでいきますよ！ おつまみやおかずと一緒に、適量を楽しみながら飲むのです。仕事が忙しくて遅く帰宅した夏の日など、思わず冷蔵庫に直行し、ビールをグビグビ飲んでしまいそうになるのは私だけではないはずです。ここで、

健康的飲酒ポイント① 冷蔵庫にすぐに食べられるおつまみを常備しておきましょう。チーズ、ハム、ソーセージ、かまぼこ、じゃこ

天、豆腐、プチトマト、野菜のぬか漬けなどです。良質なタンパク質や野菜などを食べながらお酒を飲むことで飲みすぎを防ぎ、肝臓

を守ることができます。アルコールはエネルギーが高いのでビタミンB1の必要量も増加します。ハムやソーセージなど豚肉が材料となっているものはビタミンB1が豊富で理にかなっています。とりあえず落ち着いたところでメインデッシュの調理にかかりましょう。

健康的飲酒ポイント② メインデッシュは魚介類、肉、卵、大豆製品と野菜を組み合わせるのが理想的です。お米を研ぐのも忘れてはいけません。

健康的飲酒ポイント③ 炭水化物は食べすぎると肥満の原因になりますが、脳の働きには必要な栄養素です。毎食、ご飯ならお茶碗1杯は食べたいものです。

このように、順序良く調理にかかれば一人暮らしでも、多忙でも、お酒を飲んでも偏りなく栄養が摂取でき、肝臓や腎臓に負担のかからない食べ方も可能です。

さて、適量とはどのくらいの量でしょうか。教科書にはアルコール量で男性30g、女性20gと書かれています。これは一般的な話で個人差があります。人間ドックや健康診断を受けたら、肝機能の検査値に注目してみましょう。V-GTP、AST、ALTなどがその検査値です。酒は百薬の長と言われ、適量は心疾患の死亡率が低下する、善玉コレステロールが増加するという報告もあります。

しかし、近年の研究では少々のアルコールでも健康被害が生じるともいわれ、特にアルコール大量摂取の習慣化はがんの発生の要因にもなり、口腔がん、咽頭がん、食道がん、大腸がん、肝がん、乳がんなどと関連があるといわれています。これは、アルコールの分解でできるアセトアルデヒドががんの発生に関わっていると考えられています。

そして、アルコールと喫煙が重なるとリスクはさらに大きくなります。

一方、休肝日を週に2日もうけるといいともいわれています。アルコールを分解するには時間を要します。私たちが寝ている間も肝臓は働いていますので、肝臓を酷使しないように休肝日を設けるという考えでしょう。胃や腸などの消化管の粘膜の保護の意味もあります。休肝日を設けている人とそうでない人を比較すると休肝日を設けている人の方が死亡率は低いというデータもあります。

とにかく、節度ある飲酒を心得、楽しいお酒を飲みたいものです。

ビール大瓶1本、日本酒1合、焼酎コップ半分、ワイングラス2杯、ウイスキーコップ1/3程度が「節度ある飲酒」の目安となります。ところで、夏が近づくとビールのCMが多くなりますね。美しい女優さんやお風呂上りに浴衣でビールを飲むシーンなどよくあります

が、私に言わせれば「もっと、美味しそうに飲めんのか！」と、「喝！！！」を入れたくなります。私の方がよっぽどおいしそうにビールを飲む自信がありますが、いかなせん、アサヒさんもキリンさんも私の存在を認識しております。



広島修道大学
健康科学部 健康栄養学科
教授 藤井 文子
宇和島市出身
きものを楽しむ会々長



お気楽 俳句

ギャ句

「楽しくなければ俳句じゃない！」ということでも「ギャ句」を紹介します。ギャ句とは古今東西の名句の文字をわずかに変えることで愕然と意味が変わる、そのギャップを楽しむ遊びです。

(小野更紗)

目出度さもチューくらいなりおらが春

杉山久子

【原句】目出度さも中くらいなりおらが春

小林一茶

六月を奇麗な彼の行くことよ

あねご

【原句】六月を奇麗な風の吹くことよ

正岡子規

青二才おのれもペンツのりたてか

矢沢平吉

【原句】青蛙おのれもペンキぬりたてか

芥川龍之介

ふり仰ぐ黒木瞳やしやぼん玉

のり茶づけ

【原句】ふり仰ぐ黒き瞳やしやぼん玉

日野草城

訳言つても訳言つても偽造の山

水夏

【原句】分け入つても分け入つても青い山

種田山頭火

面白や待てをする犬しない犬

池坊千円

【原句】面白や馬刀^{まて}の居る穴居らぬ穴

正岡子規

入れ歯が無い両手で探す

たんぼぼん

【原句】入れものが無い両手で受ける

尾崎放哉

舞の海ひねるとどたりどたりかな

たかが修行

【原句】春の海ひねもすのたりのたりかな

与謝蕪村

古池イヤ！蛙飛びだす水のそと

ももかん

【原句】古池や蛙飛びこむ水のおと

松尾芭蕉

秋風邪の医師の疲労

おんさん

【原句】秋風の石を拾ふ

種田山頭火

自由律の尾崎放哉もギャ句ラーの手にかければこのとおり。

籍を入れても一人

大塚桃ライス

席押してもう一人

たんぼぼ

式をするにも日取り

言っすけ

席を辞しても一人

理醉

競りをしても一人

言っすけ

【原句】咳をしても一人

尾崎放哉

出典：『折々のギャ句辞典』（創風社出版）



絵：律川エレキ

1966年宇和島市生まれ
2000年頃より俳句新聞
や俳句マガジン等に挿
絵を描く。

映像作家 奈良市在住

おすすめの本

『常設展示室』—Permanent Collection—

著：原田マハ / 新潮社 ¥1,512 (税込)

「楽園のカンヴァス」「暗幕のゲルニカ」「たゆたえども沈まず」この3点は原田マハさんの代表作であり、私にとっては絵画の世界の面白さ・楽しさを教えてくれた、読む美術館のような、わくわくする作品です。

今回ご紹介するのは、そんなアート小説の新作短篇集です。それぞれピカソ、フェルメール、ラファエロ等の名画をモチーフにした心温まる6篇で、マハさんの本領発揮です。そして・・・ちょっとしたもの足りなさを感じたあなたには、合わせて代表作の3冊をおすすめします。

協力：岩崎書店 宇和島市錦町 4-16 TEL. 0895-22-0528





作品名：2019.2.8 (パステル)
作 者：土居亮 (大人クラス)

組み合わせ絡み合い、かたちが増殖する。響き合い反発もして、色の調和をなす。土居君は、紙の上でアクションを起こし、羽を広げようとする。



作品名：海芋 (水彩)
作 者：井上千エ子 (大人クラス)

花を咲かせ、植物を愛でる井上さん。暮らしに身近な、花、果物、野菜。手にするものがそのまま絵に入り込む。日々のリアリティー。



作品名：103 個分のいちご (クレパス)
作 者：小田原ななみ (子供クラス)

ドーン！イチゴだあ！喜びが真っ赤に爆発する。莓狩り。ななみちゃんの103個が1つになった。無垢の表出。大人もこんな風に描ければな。

■アトリエ堀端絵画教室 (べにばら画廊) 宇和島市本町追手 2-8-6 TEL.0895-22-1104 <https://benibara.webhop.info/> コメント：吉田淳治



作品名：夏薊 (なつあざみ) 作者：古谷久代
自分の俳句と共に四季折々の花や風景を絵手紙に描いている。優しい人柄に薊の爽やかな雰囲気がピッタリ！夏に涼しい風を吹かせてくれる絵手紙だ。



作品名：ありがとう 作者：毛利弘子
嬉しかった事を言葉にして絵手紙を送っている毛利さん。心温まる絵手紙を待ちわびる人がたくさんいる。みんなを笑顔にしてくれる作品だ。



作品名：おしゃれ上手 作者：小林典子
明るい色使いにドット柄がアクセントの、おしゃれな絵手紙。新しい画材やモチーフにチャレンジして個性的な作品を数多く作っている。次も楽しみだ。

■アトリエぱれっと 書 syo salon 宇和島市伊吹町字イカリ石甲 1083-1 2F TEL.090-4332-1222 shosalon15@yahoo.co.jp コメント：山下ちとせ
www.art-palette.com

CHARM ROCK SUMMIT 2019

ウワジマチャームロックサミット

大阪は西成からチャームロッカー "まちゅこけ" と伝説のロックンローラー "ダンシング義隆" がやって来ます!! 地元のバンドも共演、是非お運びください。

8/25 (金) 19:00 オープン 19:30 スタート

チャージ / 2,000 円

■R69K JACK 宇和島市中央町 2-4-8 TEL. 0895-28-6069





みんなで宇和島の魅力を語り合おう！

市民ワークショップ 参加者募集

参加
無料

旧市内・三間町・吉田町・
津島町の各地区別

宇和島市を国内外に多様な魅力あるまちとして強く印象づけ、「シティブランド力」の向上を図るとともに、広くPRするため、日頃から市民の皆さまが感じている宇和島の魅力を共有するワークショップ（全3回）を、旧市内・三間町・吉田町・津島町の4地区に分かれて実施いたします。宇和島出身の方だけでなく、縁あって宇和島へ移住されてきた方も大歓迎。外から見るからこそわかる宇和島の魅力をぜひ教えてください。

第1回

2019年8月29日(木) 19:30-21:00

第2回

9月7日(土) or 8日(日)

いずれかの日中3～4時間、4地区に分かれて実施します。

第3回

10月11日(金) 夕方以降

▷ 申込締切 ——— 2019年8月9日(金)迄

▷ 定員 ——— 各地区10名

▷ 参加資格

以下の全てに該当する方

- ①年齢20代～50代の宇和島市民の方
- ②参加を希望される地区に居住されている方、若しくは地区出身者
- ③宇和島の魅力ある情報発信について興味のある方

▷ 開催場所 ——— 宇和島市内

※参加確定時のメールにてお知らせします。

お申し込みについて

申し込みは抽選となります。
以下のフォームからお申し込み
ください。

<https://goo.gl/forms/sKIlbTW3ynplgc6e2>



あなたが見つけた
ステキな宇和島の写真を募集中!!

9月30日(月)まで

宇和島百景プロジェクト
(写真募集・子どもの絵募集)への
協賛団体・企業を募集しています

宇
和
島
百
景

宇和島市はこのたび、「うわじまシティブランディング事業」の一環として、宇和島の魅力を再発見・再編集するための宇和島百景プロジェクトを立ち上げました。つきましては、協賛団体・企業として優秀作品への賞品の寄付等のご支援をいただける団体・企業を募集しております。

「つくりたい、未来の宇和島」をテーマに
子どもたちの絵を大募集!

応募資格: 宇和島市内の小学生・中学生のみなさん

提出期限: 令和元年9月10日(火)

※詳しくは担任の先生までお尋ねください。



ユーザーネーム
uwajima100

#宇和島百景

うわじまシティブランディング事業について

宇和島市では、本市を多様な魅力あるまちとして国内外に強く印象づけ、本市の「シティブランド力」の向上を図りながら戦略的に広くPRする「うわじまシティセールス戦略事業」を推進していくこととなりました。今年度は、その戦略事業の基本となる計画の策定や、宇和島市の統一的なロゴやキャッチフレーズを決定する「うわじまシティブランディング事業」を実施します。「わたしたちの街の未来は、自ら、共に創る!」の理念のもと、「ALL宇和島」で取り組んでいくことを目指します。

「うわじまシティブランディング」公式サイト
<https://www.uwajima-branding.jp>



宇和島市の公式SNSにて最新情報を発信しています



お問い合わせ先

【市民ワークショップ・子どもの絵コンテスト・宇和島百景について】

株式会社コトヴィア 担当: 小路

電話: 03-6416-9195 メール: info@uwajima-branding.jp

【うわじまシティブランディング事業について】

宇和島市役所 市長公室 シティセールス推進係 担当: 谷本

電話: 0895-24-1111 (内線2442)